



所沢市民文化センター ミューズ

2019年7月10日号(年6回1・3・5・7・9・11月発行) 発行元 公益財団法人所沢市文化振興事業団
〒359-0042 埼玉県所沢市並木1-9-1 TEL. 04-2998-6500

Info Mart

インフォ・マート

(自主公演のチケットのお求め・お問合せはこちらへ) 04-2998-7777 | <http://www.muse-tokorozawa.or.jp>

vol. 102

世界の最高峰
ウィーン・フィル首席奏者



特集 カール＝ハインツ・シュツツ [フルート]

ウィーン・フィルの首席フルート奏者による 現代最高の卓越したテクニクと 燦めく音色！

世界最高峰のオーケストラ、ウィーン・フィルの首席フルート奏者カール＝ハインツ・シュッツが10月、小手指まちづくりセンターに登場します。明るく燦めく音色と卓越したテクニクをあわせ持つ、フルートの貴公子による珠玉の演奏をご堪能ください。

フルートとの出会い

父親がチューバ奏者という音楽好きの一家に生まれたカール＝ハインツ・シュッツがフルートを始めたのは10歳の頃。出身であるオーストリアのチロルは音楽が盛んな地方で、各地にブラスカペレと呼ばれるバンドがありました。当初、シュッツ少年はトロンボーンを希望したものの、フルートの人数が足りず、父親から「お前はフルートをやりなさい！」と説得され、この楽器を手にします。この偶然の出来事が、未来の世界的名手とフルートとの出会いでした。

カール＝ハインツ・シュッツ Karl-Heinz Schütz

恩師との出会い ～アムスラー、ニコレ、ベルノルド

本格的にフルートを学び始めたシュッツは、3人の恩師との幸運な出会いを果たします。最初にシュッツの才能を見出したのが、高校卒業後に師事したエヴァ・アムスラー。彼女は、フルトヴェングラー、カラヤン時代のベルリン・フィルを支えた20世紀最大のフルート奏者オーレル・ニコレの弟子であり、それが縁となってシュッツはその後、ニコレから直接プライベート・レッスンを受けることとなります。ニコレの指導で音楽家として飛躍的な成長を遂げたシュッツは、さらにニコレの強い勧めでフランスが誇る世界的名手フィリップ・ベルノルドに師事、そのテクニクと音楽性に磨きをかけ、誰しもが認める世界屈指のフルーティストに登り詰めます。

夢の実現～ウィーン・フィルの 首席フルート奏者就任

3人の恩師のもとで研鑽を積んだシュッツは、リヨン音楽院在学中にニールセン国際コンクール、クラクフ国際フルート・コンクールで優勝という快挙を成し遂げます。音楽院卒業後は、すぐさまドイツ屈指の名門シュトゥットガルト・フィルに入団、さらにウィーン交響楽団の首席フルート奏者を経て、2011年に長年の夢であったウィーン・フィル首席フルート奏者に就任します。

ムラマツフルート ～所沢が誇る世界的名器

ウィーン・フィル団員としての活躍に加え、ソリストとしてバレンボイム、ムンティ、マリナー、ルイーゼなどの指揮者と共演。さらに、室内楽の分野でもザルツブルク音楽祭に出演、世界最高峰の木管五重奏、アンサンブル・ウィーン＝ベルリンで活動するなど、現代最高のフルート奏者というにふさわしい活発な演奏活動を展開しています。

世界最高峰のフルーティスト、シュッツが愛用する楽器こそ、所沢が世界に誇るムラマツフルートです。ムラマツフルートとシュッツにも、幸運な出会いがありました。当時、新しい金製のフルートを購入しようとフライブルグの行きつけの楽器店に問い合わせをしていたまさにその日の午後、パリの楽器店より「あなたが興味のあるようなフルートがある。」との連絡を受けたのです。その2日後、パリに飛んだシュッツは音を2つ吹いただけでその楽器が気に入ってしまい、購入を決めました。運命的な出会いを果たしたその楽器こそが、村松フルート製作所による24K金製の黄金のフルートだったのです。世界中のあらゆるフルーティストが愛してやまないムラマツフルート、その音色を手に入れたシュッツは、さらに洗練された輝かしい響きで聴衆を魅了し続けています。



モーツァルト国際コンクールで日本人初優勝を果たした菊池洋子との共演が実現する



世界的名指揮者ダニエル・バレンボイムと共演



オーレル・ニコレの強い勧めにより師事したフィリップ・ベルノルド



シュッツの恩師の1人 20世紀を代表するフルート奏者オーレル・ニコレ



世界最高峰の木管五重奏(アンサンブル・ウィーン＝ベルリン)でも活躍



イタリアの名匠ファビオ・ルイーゼと共演

カール＝ハインツ・シュッツ [フルート] 菊池洋子 [ピアノ]

2019年10月9日(水)
13:30 開場 14:00 開演
小手指まちづくりセンター (所沢市北野南 1-5-2)
全席自由 ¥2,000
曲目 / J.S. バッハ：トリオ・ソナタ第2番
ハ短調 BWV526
ドヴォルジャーク：ソナチネ長調 op.100
ボルヌ：カルメン幻想曲 ほか

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※本公演のチケットは「小手指まちづくりセンター」窓口販売のみです。

ステージレポート Stage Report

4月29日
～6月22日

2019

4/29 (月)

上野由恵 [フルート] × 景山梨乃 [ハーブ]
(椿峰コミュニティ会館別館)
曲目/ドビュッシー: 亜麻色の髪の乙女
ラヴェル: ハバネラ形式の小品、イベール: 間奏曲 ほか



上野由恵 [フルート] × 景山梨乃 [ハーブ]



若松若太夫

5/1 (水)

若松若太夫 説経浄瑠璃 in 多聞院

(多聞院) 出演/若松若太夫 (説経浄瑠璃師 三代目)
曲目/『小栗判官』より名場面
新元号「令和」を記念し、「寅まつり」に併せて「若松若太夫 説経浄瑠璃」を牡丹の寺、多聞院で開催。
牡丹が咲き誇る境内と寅まつりで賑わいの中、江戸期より伝わる伝統の力強い声と三味線の響きに、多くの聴衆が魅了されました。



雅楽奉納演奏会

4 (土)

所澤神明社 雅楽奉納演奏会

(神明社) 出演/中村華子 [笙]、中村仁美 [篳篥]、中村香奈子 [龍笛]
小島篤美 [鞆鼓]、三浦礼美 [太鼓]、鈴木絵理 [舞]
曲目/『平調音取』、『五常楽 序・急』、舞楽『蘭陵王』 ほか
所沢市民にお馴染みの所澤神明社で雅楽の奉納演奏会を開催しました。
神楽殿で奏でられる雅楽の荘厳な響きに華やかな装束の舞も加わり、その雅な世界に多くの聴衆から喝采が贈られました。



大萩康司 [ギター]



三遊亭鬼丸独演会

24 (金)

音まちコンサート Vol.12 大萩康司 [ギター]

(所沢市役所1階 市民ホール)
曲目/バリオス: 大聖堂、タレガ: アルハンブラの想い出
ジュリアーニ: ロッシニアーナ第1番

世界最高峰のハバナ国際コンクールで第2位受賞の経歴を持つ大萩康司が登場。会場を埋め尽くした聴衆は、いまをときめく実力派ギタリストの高い音楽性とテクニックに酔いしれました。

25 (土)

番外・所沢寄席 新所沢東亭「三遊亭鬼丸独演会」

(新所沢東まちづくりセンター)



あべや



新倉瞳 [チェロ] × 佐藤卓史 [ピアノ]

6/5 (水)

あべや 津軽三味線スペシャルライブ

(吾妻まちづくりセンター) 出演/阿部金三郎、阿部銀三郎
曲目/津軽じゃんがら曲弾き対決、津軽あいや節、嵐、青くとも紅く ほか

14 (金)

新倉瞳 [チェロ] × 佐藤卓史 [ピアノ]

(所沢まちづくりセンター)
曲目/ブラームス: チェロ・ソナタ第1番、サン＝サーンス: 白鳥
エルガー: 愛の挨拶 ほか



古今亭菊之丞独演会

22 (土)

番外・所沢寄席 富岡亭「古今亭菊之丞独演会」

(富岡まちづくりセンター)

写真撮影(市民カメラマン)/津田資雄(4/29、5/25)、佐藤清一郎(5/4、6/5)、由井一雄(6/14)、三平資郎(6/22)



所沢ミュージズ改修工事 現場見学会を開催

5月23日(木)、日頃ご愛顧いただいているお客様向けに、改修工事中のミュージズをご覧ください。現場見学会を開催いたしました。



工事担当者による工事内容の説明を受け、管理棟横、及び中ホールに新設されるエレベーター、小ホール前の広場(情報市場)に新設されるエスカレーターの基礎工事部分を見学いただきました。その後、天井工事のための足場に覆い尽くされた大ホールのステージやホワイエの様子をご覧くださいました。



中ホールに設置工事中的エレベーター



工事用の足場に覆い尽くされている大ホールのステージ



大ホールのホワイエの様子

2020年4月、新生「所沢ミュージズ」でお会いしましょう!

チケットのお求めは……ミュージズチケットカウンター

04-2998-7777

●窓口・電話予約10:00～17:00/第2・4火曜日は休業

●インターネット予約

所沢ミュージズ

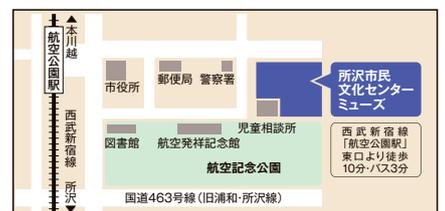
検索



クラシック・ポップラー・演劇・寄席など多彩で魅力溢れる公演を開催しております!

詳細はミュージズホームページでご確認ください。

<http://www.muse-tokorozawa.or.jp>



*公演情報は2019年6月24日現在のものです。曲目・出演者の変更やチケットが売切れとなる場合がございますので、ご了承ください。

今回のインフォ・マートは2019年9月10日発行予定です。どうぞお楽しみに。